

東北地方の火山活動解説資料（平成 19 年 10 月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

【平成 19 年 10 月の活動概況】

東北地方の火山活動は、先月と比べ大きな変化はなく静穏に経過しています。

各火山の活動概況

岩木山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

岩手山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

秋田駒ヶ岳 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

栗駒山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山 [静穏な状況（レベル 1）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

安達太良山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

磐梯山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。



注) 資料中にあるレベルとは、火山活動度レベルを示しています。
現在、仙台管内では吾妻山に導入しています。

この解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 19 年 11 月分）は平成 19 年 12 月 6 日に公表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、東北大学、弘前大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。